申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C030002 レジメン名: FEC100 総コース数 標準6コース 1コース期間 3週

ェンバキサンは閉鎖式接続器具を使用! ェピルビシンは陽圧厳禁!!

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	エピルビシン	100 mg/m²		自動	点滴	day1
2	エンドキサン	500 mg/m²		自動	点滴	day1
3	5-FU	500 mg/m²		自動	点滴	day1

実施内容	
day1 注射	
〈1〉点滴 生理食塩液 100mL 1 ★血管確保 〈2〉点滴	瓶
ク・ラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL 「HK」 1 テ*キサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注射 液6.6mg)	袋
1 〈1.65〉デキサート注射液1.65mg/0.5ml(デカド ロン注射液1.65mg)	瓶
★15分で点滴 <3> 点滴	Α
エピルビシン 100 生理食塩液 100mL 1 ★15分で点滴 ★全量100mLに調製する <4> 点滴	mg/m 瓶
エンドキサン 500 生理食塩液 100mL 1 ☆30分で点滴 <5>点滴	m g/m 瓶
5 — F U 500 生理食塩液 100mL 1 ☆30分で点滴 <6〉点滴	m g/m [*] 瓶
	筒

 申請日:
 平成 30年11月7日
 申請医師:
 菅野 衛

 診療科:
 外科
 癌腫:
 乳がん

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030007
 レジメン名: ハラヴェン

 1コース期間
 3週
 総コース数

備考:

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ハラヴェン	1.4 mg/m²		自動	点滴	day1, day8

備考:

実施内容 day1

〈1〉点滴 生理食塩液 100mL 1 瓶 →フラッシュ <2> 点滴 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注射 液6.6mg) 1 瓶 1 瓶 生理食塩液 100mL ★30分で点滴
<3>点滴
ハラヴェン
生理食塩液 100mL
★全開5分 1.4 mg/㎡ 0.5 瓶 day8 注射 〈1〉点滴 生理食塩液 100mL 1 瓶 1 瓶 1 瓶 生理食塩液 100mL ★30分で点滴 <3> 点滴ハラヴェン生理食塩液 100mL $1.4 \, \mathrm{mg/m^2}$ 0.5 瓶 ★全開5分

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛 診療科: 外科 癌腫: 乳がん 実施区分: 入外共通 管理番号 C030001 レジメン名: ドセタキセル単独 1コース期間 3週 総コース数 備考: 番号 薬剤名 基準投与量 投与量上限 規格 投与方法 投与スケジュール(day1等) ドセタキセル 自動 点滴 70 mg/m^2 day1 備考: 実施内容 day1 ⟨3⟩ 点滴 生理食塩液 100mL ★血管確保 1 瓶 (2) 点滴 デ*キサート注射液 [6.6] mg/2mL(デ*カト*ロン注射 液6.6mg) 2 瓶 1 袋 グラニセトロン点滴静注バック゚3mg/50mL「HK」 ★15分で点滴 ★ 107 C 本語
〈1〉点滴
ドセタキセル
生理食塩液 100mL
☆ 1 時間で点滴 70 mg/㎡ 1 瓶

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C030006 レジメン名: トラスツズマブ:3週毎(初回) 1コース期間 3週 総コース数

初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	トラスツズマブ	8 mg/kg		自動	点滴	day1

<u>構考:</u>

]容		
寸 1〉点滴 生理食塩液 100mL ★全開	1 瓶	
±m 点滴 ·ラスツズマブ [250mL】生食250mL 90分で点滴	8 mg/kg 1 袋	
ひ分で点摘		

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030006
 レジメン名: トラスツズマブ:3週毎(2回目以降)

 1コース期間
 3週
 総コース数

備考

初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	トラスツズマブ	6 mg/kg		自動	点滴	day1

備考:

実施内容

uayı		
注射		
<1> 点滴		
生理食塩液 100mL	1	瓶
★全開		
<2> 点滴		
トラスツズマブ	6	mg/kg
【250mL】生食250mL	1	袋
★初回投与の忍容性が良好であれば、		
★2回目以降の投与時間は30分まで短縮~	できる)

申請日: 平成 31年2月8日 申請医師: 郷右近 祐司

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030008
 レジメン名: トラスツス・マフ・: 4週毎(初回)

 1コース期間
 4週
 総コース数

備考

初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	トラスツズマブ	8 mg/kg		自動	点滴	day1

備考:

実施内容

申請日: 平成 31年2月8日 申請医師: 郷右近 祐司

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030008
 レジメン名: トラスツス・マフ・: 4週毎(2回目以降)

 1コース期間
 4週
 総コース数

備考

初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	トラスツズマブ	6 mg/kg		自動	点滴	day1

備考:			

実施内容

day1 注射	
/エグ 〈1〉点滴 トラスツズマブ	6 mg/kg
ドラヘラヘマラ 生理食塩液 100mL ★30~60分で点滴	1 瓶
<2> 点滴 生理食塩液 100mL ★全開	1 瓶
★ 土 田	

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C030005 レジメン名: パクリタキセル+トラスツズマブ(初回) 総コース数 【標準12コース 1コース期間 1週

備考:

投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。 PVCフリーの輸液セットを使用すること。 ハーセプチンは、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	パクリタキセル	80 mg/m²		自動	点滴	day1
2	トラスツズマブ	4 mg/kg		自動	点滴	day1

備考:

実施内容

day1 注射 (1) 点滴 生理食塩液 100mL 1 瓶 ★血管確保 〈2〉点滴 デ*+サート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注射 液6.6mg) ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・ガスタ 1 A ポララミン注5mg (1mL) グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」 ★15分で点滴 1 A 1 袋 (3) 点滴 パクリタキセル 【250mL】生食250mL ★1時間で点滴 80 mg/㎡ 1袋 〈4〉点滴 トラスツズマブ 【250mL】生食250mL ★初回90分 4 m g /kg 1 袋

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C030005 レジメン名: パクリタキセル+トラスツズマブ(2回目以降) 総コース数 標準12コース 1コース期間 1週

備考:

投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。 PVCフリーの輸液セットを使用すること。 ハーセプチンは、初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分まで短縮できる。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	パクリタキセル	80 mg/m²		自動	点滴	day1
2	トラスツズマブ	2 mg/kg		自動	点滴	day1

実施内容		
day1 注射 <1> 点滴 生理食塩液 100mL ★血管確保	1	瓶
<2> 点滴 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注射 液6.6mg)	1	¥F
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・ガスタ ー注20mg)		瓶 A
ポララミン注5mg (1mL) グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」 ★15分で点滴	1	A A 袋
【250mL】生食250mL ☆1時間で点滴		m g/㎡ 袋
<4> 点滴 トラスツズマブ 【250mL】生食250mL ★30~60分	2	m g /kg 袋

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

管理番号 C030004 レジメン名: パクリタキセル+ベバシズマブ 4週 1コース期間 総コース数

投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。 PVCフリーの輸液セットを使用すること。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	パクリタキセル	90 mg/m²		自動	点滴	day1, day8, day15
2	ベバシズマブ	10 mg/kg		自動	点滴	day1, day15

実施内容					
day1			<\`\ ±4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1	瓶
注射			ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・ガ	X9	
(1) 点滴 生现金按法 100ml	1 ;	* E	-注20mg)	1	Α
生理食塩液 100mL ★血管確保	1 7	TLL	ポララミン注5mg(1mL)		Ä
			が ラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」		袋
- ` デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注	射		★15分で点滴	•	20
液6.6mg)	~11		│ 〈3〉点滴		
G.	1 🗦	瓶	パクリタキセル		$mg/m^{\!\!\!\!i}$
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・カ	゛スタ		【250mL】生食250mL	1	袋
-注20mg)		_	☆ 1 時間で点滴		
1°>, >> F /4 \] .		〈4〉点滴	10	/1
ポララミン注5mg(1mL)	1 :		ベバシズマブ		mg/kg
グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」	1 :		生理食塩液 100mL	ı	瓶
★15分で点滴			★初回90分、2回目60分、以後30分		
│ <3> 点滴 │ パクリタキセル	an .	m g/m [‡]			
【250mL】生食250mL	1 :	iig/III 袋			
↑ 1時間で点滴	• •	10			
〈4〉点滴					
ベバシズマブ	10 ı	mg/kg			
生理食塩液 100mL	1 🗦	瓶			
★初回90分、2回目60分、以後30分					
day8					
注射					
<1> 点滴 生理食塩液 100mL	1 🗦	* F			
土哇及塩液 TOOIIL ★血管確保	1 7	TLL			
〈2〉 点滴					
`デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注	射				
液6.6mg)					
<u>G</u> .	1 🗦	瓶			
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・カ	゛スタ				
-注20mg)		_			
±°>\	1.				
ポ゚ララミン注5mg(1mL) ガニートトロントード溶熱シテュバッルグ2mg/50ml 「UK」	1 .				
グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」 ★15分で点滴	I á	衣			
(3) 点滴					
パクリタキセル	90 .	$mg/m^{\!\!\!1}$			
【250mL】生食250mL	1 :				
☆1時間で点滴					
day15					
注射					
〈1〉 点滴 生现金指法 100ml	1 ;	*=			
生理食塩液 100mL ★血管液保	1 ;	TLL			
★血管確保 <2> 点滴					
^2/ 点凋 デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注	仙				
液6.6mg)	71				
/A v v v v v v v v v v v v v v v v v v v					

申請日: 令和 1年5月16日 申請医師: 菅野 衛

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030009
 レジメン名: ロセ・ウス療法

 1コース期間
 3週
 総コース数

備考:

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	ロゼウス	25 mg/m²		自動	点滴	day1, day8

備考:

実施内容

day1 注射 - PI <1> 点滴 ☆30分で点滴 生理食塩液 100mL 1 瓶 〈1.65〉デキサート注射液1.65mg/0.5ml(デカド ロン注射液1.65mg) 2 A <2> 点滴 ★全開 5分以内 生理食塩液 100mL ロゼウス 0.5 瓶 25 mg/㎡ 3> 点滴 生理食塩液 100mL ☆フラッシュ ★全開 1 瓶 day8 注射 〈1〉点滴 17 点周 ☆30分で点滴 生理食塩液 100mL 1 瓶 〈1.65〉デキサート注射液1.65mg/0.5ml(デカド □ン注射液1.65mg) 2 A 〈2〉点滴 ★全開 5分以内 生理食塩液 100mL 0.5 瓶 25 mg/㎡ ロゼウス <3> 点滴 生理食塩液 100mL ☆フラッシュ ★全開 1 瓶

申請日: 平成 30年11月12日 申請医師: 菅野 衛

診療科: 外科 癌腫: 乳がん

実施区分: 入外共通

 管理番号
 C030003
 レジメン名: パクリタキセル(Weekly)

 1コース期間
 4週
 総コース数

備考

投与時には、0.22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを通して投与すること。 PVCフリーの輸液セットを使用すること。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	パクリタキセル	80 mg/m²		自動	点滴	day1, day8, day15

実施内容						
day1			☆30分で	点滴		
│ 注射 │ <1> 点滴			<3> 点滴 パクリタキ	-+- II.		80 mg/m²
	1	瓶	[250mL]	rでルフ ブト゛ウ糖注5%250m	L ****	00 mg/m 1袋
★血管確保	-	7120	☆ 1 時間で			
<2>点滴 がままれないも溶熱注いでは、2mg/F0ml FUK	1	代				
グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」 デキサート注射液[6.6]mg/2mL(デカドロン注	· 射	衣				
液6.6mg)	-/11					
¬¬т イン゙ ン キタント 00…~ (+゚ т¬¬ ・シト 向+ 四 00…~ ↓		瓶				
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・カ ー注20mg))					
_	1	Α				
ポララミン注5mg(1mL)	1	Α				
★15分で点滴 <3> 点滴						
パクリタキセル	80	mg/m [‡]				
【250mL】ブドウ糖注5%250mL ****		袋				
☆1時間で点滴						
day8						
注射						
〈1〉点滴 	1	* -				
生理食塩液 100mL ★血管確保	ı	瓶				
〈2〉点滴						
グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」	1	袋				
デキサート注射液[6.6]mg/2mL(デカドロン注 液6.6mg)	: 射					
		瓶				
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・カ	゛スタ					
-注20mg)	1	Α				
ポララミン注5mg(1mL)		Â				
☆30分で点滴						
<3> 点滴 パクリタキセル	Rυ	m g/m³				
【250mL】ブドウ糖注5%250mL ****		袋				
☆ 1 時間で点滴						
day15						
注射						
<1> 点滴		쏘 근				
生理食塩液 100mL ★血管確保	1	瓶				
〈2〉 点滴						
グラニセトロン点滴静注バッグ3mg/50mL「HK」	1	袋				
デキサート注射液 [6.6] mg/2mL(デカドロン注 液6.6mg)	: 射					
	1	瓶				
ファモチジン静注20mg(ガモファー注射用20mg・カ	゛スタ					
-注20mg)	1	Α				
ポララミン注5mg(1mL)		A				
<u>- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</u>						